



R7_学校だより

令和7年7月1日発行〔今回2枚発行〕

眉丈の丘

第7号①

 中能登町立鹿西小学校
 TEL 72-2019
 FAX 72-2094

学校メールアドレス

rokusei_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

校長 笠松 幹生

めざす児童像：進んで学び、よく考える子 思いやりのある心豊かな子 心身ともに健康で、粘り強く取り組む子

ひと月前のことになります… 6月9日は、朝から夕刻まで多くの来客がありました。県教育委員会(2名)、中能登教育事務所(11名)、町教育委員会(6名：内2名は教育委員)の皆様、鹿西小学校の姿を参観していただきました。休み明けの月曜日でしたが、子どもたちは皆、自分がすべきことに集中し、教職員は普段通りに協働しました。



参観された皆さんからは、①児童は落ち着いて学んでいて良い ②児童の休み時間の過ごし方が良い(思い切り遊ぶ) ③教職員は同じ視点で指導にあたっていることが良い との取組に対する良き評価をいただきました。中には…「良い学校に訪問でき、気持ちのよい週始めとなった」とおっしゃる方もおいでました。今後も、教職員一丸となって協働してまいります。

I 朝の風景 Part.2 「見守り隊の皆さんに感謝！」



子どもたちの登校を見守ってくださっている方々です。天候に関わらず、また PTA 街頭指導日に関わらず、ほぼ毎日、危険箇所を立てくださっている方もおいでます。本当に有難いことです。子どもたちには「当たり前のことと思わず、毎日元気よくあいさつ」をしてほしいと願います。見守り隊の皆さん、6年生保護者の皆さん、PTA 役員の皆さん、朝早くからの街頭指導(児童への声掛け)をありがとうございます。



II 朝の風景 Part.3 「ボランティアズの皆さんに感謝！」

こちらは、絵本の読み聞かせをしてくださっている方々です。



今年度も、ボランティアズの皆さんが早朝に来校してくださります。13日(金)は、7名の方々が、1～3年生を対象に読み聞かせをしてくださいました。ありがとうございました。

読み聞かせの効果としては次のようなことが期待されています。①言語・感情の発達を促す ②読解力・集中力が向上する ③想像力・創造力を発達させる です。本校では教員による読み聞かせも行っており、子どもたちの読書意欲も高まるよう継続的に取り組んでいきます。

Ⅲ 感謝を伝える「オリエンテーリング参加の皆さんに感謝！」



4年生が国語科授業の一環で取り組みました。学んだ力を発展的に活用することにより、子どもの学びは、より確かな力となります。

教室をのぞくと、下書きを終えた子どもたちは、緊張した面持ちで清書用紙と対峙していました。丁寧な字を書くことはもちろん、気持ちを込めてお礼文を書き上げる子どもたちでした。

後日、参加くださった見守り隊の方々から「子どもからお手紙もらった。嬉しい。」との言葉をいただきました。中には、差出人の児童に宛てたお手紙を届けてくださった方もおいでます(右)。

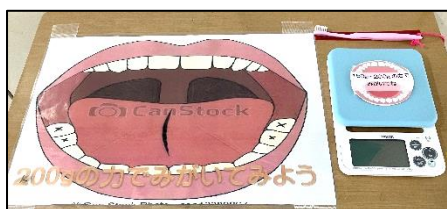


Ⅳ 保健指導「歯と口の健康」(全学年)



毎月行われる保健指導、6月のテーマは「歯を大切にしよう」です。北野養護教諭の指導のもと、全学年が発達段階に応じた内容を学習します(写真は1年生)。

全校児童の「食後の歯みがき」が軌道に乗ってきました。正しい歯みがきを続けられるよう、引き続き指導と見守りをしていきます。



左は、保健室前の体験コーナーです。“磨く力”を自己チェックしています。普段、自分が磨く力を自覚し、よりよい歯みがきに活かします。



Ⅴ 教職員研修「救急救命：水泳授業を前に！消防署と連携！」

先月11日(水)、プール開きよりも先に「命を守る」研修を行いました。心肺蘇生及びAED活用法については、毎年、研修を行っている教職員です。しかし、研修経験があるからもう大丈夫ということはありません。また、最新の情報と知識を確認するためにもとても重要な学習の場であります。

町の消防署の職員から、心肺蘇生の意義とAEDを含めた方法を学んだ後、実際にプールでの実地研修を行いました(下)。



↑ 溺れた児童を救出(安全な場所に移動し呼吸の確認等) 心肺蘇生開始&119番通報とAED準備(職員室連絡)

♪ トピック「6月12日は“おにぎり給食の日”」

- ①ポリ袋にご飯とふりかけを入れる ②ご飯とふりかけを混ぜ合わせる
- ③両手でご飯を包み、やさしくにぎる(完成) ④ポリ袋のままいただく！

おにぎりにすると… いつもよりも？ ご飯をよく食べる子どもたちです。“ふるさと鹿西に愛着と誇りをもつ” 「なぜ、おにぎり？」と疑問に思った子は、ふるさと鹿西との関係を調べてみるとよいですね…



↑ おにぎり作り「優しく握る」